

# 令和元年 小須戸地区

# 文化祭

主催：小須戸文化協会・小須戸地区公民館 後援：小須戸まちづくりセンター

文化・芸術を楽しむ絶好の季節になりました。今年も小須戸まちづくりセンターを会場に、恒例の二大イベント「市民展」と「芸能祭」を開催します。

会場の飾り付けから後片付けまで地域住民が丸となって運営している伝統の手作り文化祭です。

会期中は、個性豊かな芸術作品の展示をはじめ、歌や踊り、楽器演奏など日頃の活動の成果に触れることができます。

皆さまのご来場を心からお待ちしています。

## 第45回 市民展

- ◆会期 10月26日(土)～10月27日(日)  
※展示時間 午前9時～午後6時まで  
ただし、10月27日(日)は午後4時まで
- ◆会場 小須戸まちづくりセンター ※入場無料



▽昨年の市民展から

## 第35回 芸能祭

- ◆日時 11月10日(日) 午前9時45分～午後3時半
- ◆会場 小須戸まちづくりセンター3階・多目的ホール ※入場無料
- ◆出演内容(予定) 民謡・踊り・大正琴・カラオケ・体操  
ダンス・三味線・コーラス・ピアノなど



▽昨年の芸能祭から

### 市民展を盛り上げるお楽しみがズラリ!

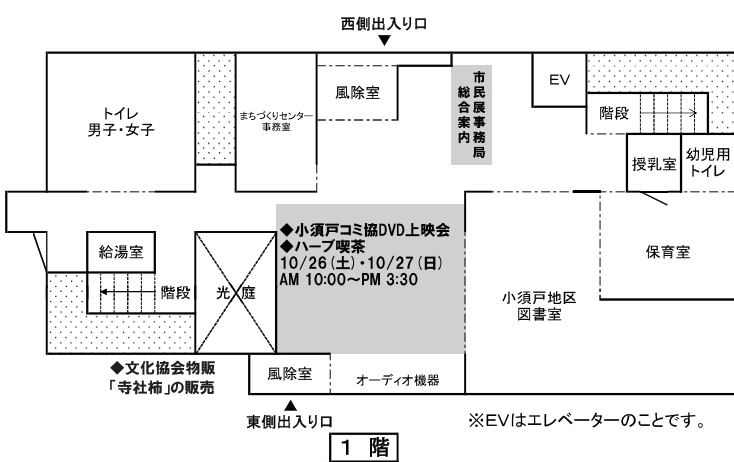
- ◆小須戸コミュニティ協議会8月8日子どもプロジェクト  
「私たちの小須戸“今”そして“未来”へ」  
DVD上映会(1階ロビー)  
日時 10月26日(土)、27日(日)  
上映時間 ①午前10時～午前11時  
②午後2時～午後3時



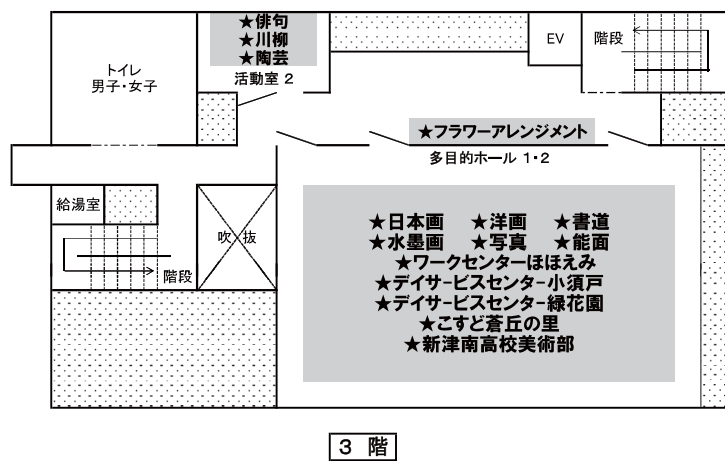
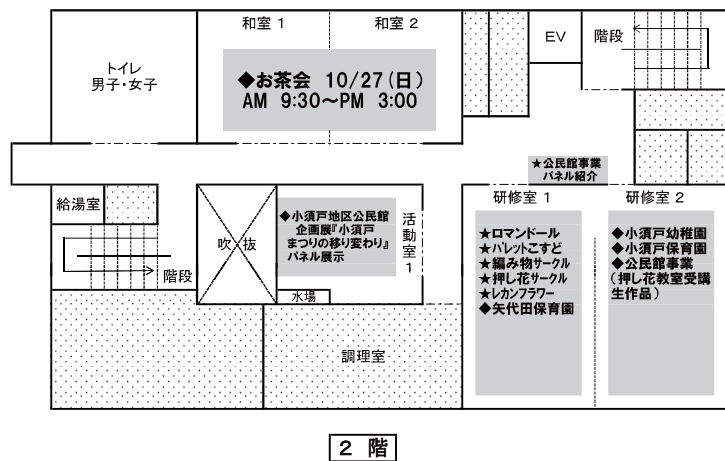
- ◆小須戸地区公民館 企画展  
「小須戸まつりの移り変わり」パネル展示(2階・活動室1)  
日時 10月26日(土)、27日(日)
- ◆ハーブ喫茶(1階・フリースペース) 香で癒されます。  
日時 10月26日(土)、27日(日) 午前10時～午後3時半  
内容 ハーブティーセット(クッキー付)…100円
- ◆お茶席(2階・和室) 一服どうぞ。  
日時 10月27日(日) 午前9時30分～午後3時  
1席…300円
- ◆文化協会物販「寺社柿」の販売  
かつて新保地区で生産が盛んであった幻の柿「寺社柿」を  
まちづくりセンター東側出入口脇で販売します。
- ◆小須戸保育園・矢代田保育園・小須戸幼稚園の園児、新津南高等学校美術部  
による作品も展示します。



## 【市民展会場図】



※エレベーターがありますので、足腰の弱い方や車いすの方でもご覧いただけます。見取り図展示内容は予定ですので、変更する場合があります。



## 公民館事業から“フィットネスサークル”が立ち上がりました!

5月に開催して好評だった「身体も心もリフレッシュ!! 楽しく健康フィットネス」の参加者有志により自主サークル「健康フィットネス」が立ち上がりました。9月より永井みさ子先生を講師とし、金曜日 午後7時15分～8時45分の間「小須戸まちづくりセンター」で活動を始めています。見学・無料お試しレッスン有。

- ◆会費：月額3,200円 ◆連絡先の水澤さん(090-4741-5778)よりひと言「皆さんも一緒にフィットネスをしませんか!」



講師の永井先生



▽フィットネスの様子

# こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館  
〒956-0101  
新潟市秋葉区小須戸120番地5  
TEL (0250) 25-5715  
FAX (0250) 38-5210  
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp



小倉 修作さん (松ヶ丘)

趣味の一つだか、幼少の頃から山が好きで、家の近くに八幡山という丘陵があり、そこへ遊びに行くのが、私の日課であった。地元の高校時代の三年間は、山岳部に所属し、よき岳友とパーティを組んで、越後の山々を登つ

趣味の一つだか、幼少の頃から山が好きで、家の近くに八幡山という丘陵があり、そこへ遊びに行くのが、私の日課であった。地元の高校時代の三年間は、山岳部に所属し、よき岳友とパーティを組んで、越後の山々を登つ

老後は、それを素材に四季折々の光景を楽しませてくれるので、趣味こそが長寿への妙薬であるのではと、私は思っている。



### たより

「山歩きとヘボ盆栽を愛して」



小須戸地区公民館



令和元年度 公民館事業



百人百筆：暮らしに役立つ宛名の書き方を学ぶ ～冠婚葬祭～筆を使う場面は結構あります

日時：第1回目 11月12日(火) 第2回目 11月26日(火) 午後7時～8時30分

対象：成人 講師：間野 エリ子さん

参加費：無料 募集人数：18名

会場：小須戸まちづくりセンター 2階研修室1.2

持ち物：筆ペンまたは小筆・墨・硯

募集期間：10月15日(火)から11月1日(金)まで

申込み先：小須戸地区公民館 0250 25 5715



第14回 小須戸地区 囲碁・将棋大会

恒例の小須戸地区囲碁・将棋大会を開催します。 皆さん奮ってご参加ください。

日時 11月3日(日・祝) 午前9時～午後5時

会場 小須戸まちづくりセンター2階・和室

競技方法 「初心者の部」と「一般の部」に分かれて対局します。小中学生の参加可。

申し込み 10月25日(金)までに、小須戸地区公民館に備えてある「大会申込書」の提出が必要。 ※大会当日の申し込みは、受け付けません。

主催 小須戸囲碁・将棋愛好会 小須戸地区公民館



昨年の大会での対局の様子

第13回 秋葉区美術展 作品募集

美術を愛好する区民の創作作品を発表する場として、また生活の中に美術を味わう楽しさを普及していくことを目的として第13回秋葉区美術展を開催します。多くの皆様の作品出品を募集します。

【出品部門】日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真 【応募資格】秋葉区内に在住または通勤、通学(教室・講座等も含む)している人。ただし、中学生以下は応募できません。

【出品料】・一般 1点 1,500円 2点 2,000円 ・高校生 1点 500円 2点 1,000円 ※出品料は、作品搬入の際、部門毎に納入

【作品搬入】・日時 11月16日(土) 午前9時～正午(時間厳守) ・場所 新潟市新津美術館

※その他詳しい出品規定、作品搬入、審査などについては、新津地区公民館にお問合せください。

会期 11月23日(土・祝)～12月1日(日) 午前10時～午後5時 (ただし最終日の12月1日は午後3時まで)

会場 新潟市新津美術館 ※入場無料

問合せ 新津地区公民館 電話 0250-22-9666

主催 新潟市秋葉区

共催 新津美術協会 小須戸文化協会



＜昨年の秋葉区美術展の様子

小須戸地区図書室新刊案内

- 【一般書】妻のトリセツ(黒川伊保子) ちょこっとずばら老後の楽ちん片付け術(保坂隆) 0歳から楽しめるふわふわタオルあそび(松家まきこ) 最新 健康診断と検査がすべてわかる本(矢富裕・野田光彦) 自然治癒力をひきだす「野草と野菜」のクスリ箱(東城百合子) 野菜保存のアイデア帖(島本美由紀) この橋をわたって(新井素子) 魔眼の匣の殺人(今村昌弘) 無力(五木寛之) 昭和よ、(山藤章二)

- 【児童書】おひざでだっこ(内田麟太郎・長谷川義史) ぐりとぐらとすみれちゃん(なかがわりえこ) だれといっしょにいこうかな?(得田之久) でるでるでるぞ(高谷まちこ) パンダかぞえたいそう(いりやまさとし) おしりたんてい かいとうとねらわれたはなよめ(トロール) おしりたんてい カレーなるじけん(トロール)

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、10月21日(月)までに小須戸地区公民館へ。

俳句・川柳・短歌募集

短歌 無造作に我が腕とりて車道 横断する息子の温もり伝ふ 朝の陽の光すこしづつ移りきて 窓よりの風もう秋の気配 彼岸花ある日突然つぼみ付け 赤い花咲き群生してる 小雨降る水面に写る白鷺は 身じろぎもせず獲物を狙う

川柳 頑固 頑固夏冬の寒さが懐かしい 頑固だが孫にはなぜか人気が ある 秋刀魚焼く炭火譲らぬ頑固者

俳句 盆過ぎてお浄土へゆく信子さん 忘れ去る事も良しとす盆の月 お雛の遠くなりゆく夜の秋 三姉妹老いて姦しき水 祭果つ袴ひらりと巫女過ぎる 仏日に妹よりとどく大西瓜 大西瓜撫でて叩いて品定め ひと夏を西瓜すいかで生かさるる 顔見せの如く窓辺へ蝉止まる 洞爺湖の光る水面や夏帽子

文芸欄

11月30日(土) 自治会との意見交換会を開催します

小須戸コミ協では毎年自治会との意見交換会を開催しています。今年度も11月30日(土)午前10時よりまちづくりセンター3階ホールにて開催します。



昨年の自治会との意見交換会の様子

小須戸小学校区内の自治会長さん宛てにご案内を発送しますのでご出席をお願いいたします。

なお、小須戸地域にお住まいの皆様は、日頃感じている事や問題点などを遠慮なく自治会長さんにご提出ください。

◆問い合わせ先 小須戸まちづくりセンター TEL：25-7069



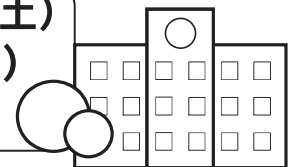
矢代田小学校 地域と学校 ウェルカム参観日 開催します!



期日 令和元年11月16日(土)

時間 8:30～11:30(予定)

場所 矢代田小学校



地域と学校ウェルカム参観日とは、誰でも来られる参観日で、各学年がそれぞれ授業をした後、最後に災害時を想定した引き渡し訓練を行います。お子さんやお孫さんが矢代田小学校に通っていないなくても構いません。ご近所の方、ボランティアとして小学校に来たことのある方、これから矢代田小学校に通うお子さんがいる方など、どなたでも見学できます。

来られる際には内履きをお持ちください。

この機会にぜひ、矢代田小学校へ足を運んでみませんか?

小須戸コミュニティ協議会

山の手コミュニティ協議会

編集委員の つぶやき

食欲の秋・読書の秋・芸術の秋・スポーツの秋と、秋の過ごし方は人それぞれですが、サイクリングを楽しんではいかがでしょうか。省エネにもつながります。あるひとが平坦な地形から、「新潟は日本のオランダだ。」とっていました。此処小須戸においても、オランダのように自転車メインの移動交通手段として、もっと浸透して欲しいと願っています。(S)